



皇宮警察本部

皇室守護を専門とする唯一の警察組織

皇宮警察とは

- 明治19年(1886年)、当時の宮内省に「皇宮警察署」が設置されたことに始まり、現在は警察庁の附属機関として天皇皇后両陛下をはじめ皇室の方々の護衛や皇居などの警備を行っています。
- 私たちは「警察官」ではなく、「**皇宮護衛官**」といます。
- 組織の職員数は約940名、うち警察庁事務職員及び技術職員が約40名です。

主な仕事の内容

■ 護衛部門

天皇皇后両陛下をはじめ皇室の方々の直近で護衛に当たり、御身の安全を確保します。ニュースなどでよく目にする御公務のほか、スキーやジョギングの際なども、場面に応じた手法で護衛を行います。白バイ、サイドカー、騎馬での護衛もあり、特殊技能を活かすチャンスがあります。護衛活動は国内に限らず、外国御訪問の際は海外でも護衛に当たります。



■ 警備部門

都道府県警察でいう警察署に当たる「護衛署」が皇居、赤坂御用地、京都御苑の各地にあります。4交替制で24時間365日、来訪者や出入車両の確認に当たり、不審者の侵入を防ぐなど、事件事故の発生防止を図っています。皇室に関する行事の場では、儀礼服を着用し、洗練された姿勢で周囲を警戒する儀仗勤務を行います。また、全国警察で唯一消防活動も任務としており、ポンプ車の操縦や消火訓練を日々行い、有事に備えています。



■ 警務部門

皇宮警察の縁の下の力持ちとして、組織運営や管理に当たります。護衛警備活動が円滑に行われるよう、人事、採用、会計、福利厚生、職員の教養などの業務に取り組んでいます。また、警務課には皇宮警察音楽隊が所属しており、園遊会での演奏や皇居東御苑でのランチタイムコンサートなど各地で様々な交流や広報活動を行っています。



採用後の処遇

◇ 皇宮警察学校

皇居内にある皇宮警察学校に、大卒の方は6ヶ月間、それ以外の方は10ヶ月間入校します。

授業では、法律や武道のほか、皇室に関する教養、和歌、華道、茶道などの情操教育も行われます。



◇ 卒業後

護衛署に配属され、警戒警備の任務に就きます。その後、他の警察機関への出向や、本人のやる気次第で部外研修のほか、乗馬や白バイ、術科(武道、逮捕術、拳銃)などにチャレンジすることができ、業務の幅をさらに広げることができます。

◇ 勤務地

1都1府4県にわたり、皇居や赤坂御用地、京都御所、各御用邸等で任務に就きます。



ワークライフバランス

皇宮警察では、職員ひとりひとりが働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

様々な休暇制度が用意されており、仕事とプライベートを両立させ、公私ともに充実した生活を送ることができます。

- 年次休暇の取得
- 育児休業、配偶者同行休業の取得
- 子の看護休暇や配偶者出産休暇、育児時間等の取得
- ボランティア休暇や早出遅出勤務の活用推進

また、クラブ活動(短歌、テニス、野球など)があり、共通の趣味を持つ職員同士が交流する場もあります。

先輩からのメッセージ

皇宮護衛官採用試験の受験を考えている皆さん、未来への第一歩を踏み出そうとしていることを心から応援します。私自身、就活で悩みましたが、大学時代に馬術部だったことから「好きなことを仕事にしよう」と思い、騎馬隊のある皇宮警察を受験しました。受験したきっかけは騎馬隊でしたが、騎馬訓練以外の幅広い業務にも興味が湧き、無線通信の訓練やサイバー犯罪捜査研修にも取り組みました。また、那須御用邸で勤務していた時は、ドライブやゴルフ、スキーを楽しむなど、プライベートも充実していました。

皇室守護を担う者として困難な場面もありますが、無事に任務を終えた時の充実感、他に代えがたい貴重なものです。皆さんの受験をお待ちしています。

平成30年4月採用
山口県出身 京都護衛署勤務
皇宮護衛官採用試験(大卒程度)



やる気があれば色々な業務に
挑戦させてもらえる
職場です！

問い合わせ先

〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-3 皇宮警察本部 警務課人事第二係

電話: 03-3217-1516(採用直通) E-mail: kougusaiyou@npa.go.jp

HP: <https://www.npa.go.jp/kougu/index.html>



ホームページには
試験の最新情報や
採用パンフレットを
掲載しています！